



10/14 お買い物でふるさとを応援！ 「ふるさとクーポン券」今年も販売

境町商工会（池上仁会長）では、町内の商店などで使用できる1セット1万円で11,000円のお買い物ができる「ふるさとクーポン券」を販売しました。発行総額は、6,600万円分。販売初日より長蛇の列ができ、わずか4日間で完売となりました。有効期限は、令和2年3月31日までですので、お早めに加盟各店で利用ください。



商工会でのクーポン券販売の様子

購入者の声



野永 美奈子さん（左）
莉央さん（右）

販売初日に購入しました。お得なクーポンを発行してくれて、とても感謝しています。クーポンがきっかけで町の小売店も利用しており、大型店だけでなく町の商店街も活気が出て盛り上がってくれ、町民として嬉しく思います。

スポーツ

9/27 第53回境町グラウンド・ゴルフ協会大会

会場 ふれあいの里（32ホール）
出場者数 270名



- ◆男子の部（敬称略）
- 優勝 渡辺 実（住吉町） 71打
- 準優勝 今田 忠幸（山崎） 71打
- 第3位 関 孝（上町） 73打
- ◆女子の部（敬称略）
- 優勝 島野 洋子（横塚） 74打
- 準優勝 飯田クニエ（長井戸） 75打
- 第3位 青木すみ子（大歩） 79打



後列：左から 今田さん、渡辺さん、関さん
前列：左から 飯田さん、島野さん、青木さん

寄付

10/8 茨城境ライオンズクラブが町に寄付

茨城境ライオンズクラブ（松本滝男会長）主催のチャリティゴルフ大会が行われ、収益金15万円を教育振興に役立てていただきたいと寄付されました。



寄付を手渡す松本滝男茨城境ライオンズクラブ会長（右）

10/28 (一社) 建物診断研究所が町に寄付

一般社団法人建物診断研究所（田崎雅弘理事）が、災害支援に役立てていただきたいと災害見舞金50万円を寄付されました。



寄付に訪れた一般社団法人建物診断研究所（田崎雅弘理事）（右）

11/8 五ツ輪会が町に寄付

6月16日、中央公民館にて、「五ツ輪会第29回発表会（染谷勝子会長）」が行われ、チャリティーとして集まった収益金55,669円を教育振興に役立てていただきたいと寄付されました。



寄付に訪れた五ツ輪会の皆さん

11/8 利根歌謡会が町に寄付

9月8日、中央公民館にて、「利根カラオケ連合会チャリティーショー（高橋和男監修）」が行われ、収益金34,168円を教育振興に役立てていただきたいと寄付されました。



寄付に訪れた利根歌謡会の皆さん

11/8 民謡線歌部が町に寄付

10月20日、中央公民館にて、「境町文化協会民謡線歌部第17回チャリティー発表会（小島茂代表）」が行われ、収益金46,101円を教育振興に役立てていただきたいと寄付されました。



寄付に訪れた民謡線歌部の皆さん

俳句

九月二十一日 境町文化協会俳句部

兼題 「鈴虫・流れ星・稲の花」他 当季雑詠

人は寝て籠の鈴虫啼き出しぬ
※無論のこと、鈴虫は昼も夜も休みなく鳴き続けるが、何れかと言えば、夜が本番ということだろう。その辺りを、「人が寝静まった頃を見計らって・・・」と詠むことで、オスのメスに対する本格攻勢のタイミングを示した訳である。ユーモアのある作品である。

鈴虫の声遠ざかり眠り入る

※お風呂からあがって、家族団欒のひと時が過ぎると、それぞれの親子が床に就く準備に入る。眠れずに駄々を捏ねる孫の泣き声が納まると、愈々、静寂を破り聞こえてくるのが鈴虫たちの声だ。そして、それも幻影のように遠ざかり、やがて、誰もが深い眠りに陥るのである。

流れ星 宇宙の不思議に想い寄せ
夕暮の 田中の風や 稲の花
鈴虫や 誦するが如し 写経堂
陸田の 勢い増すは 稲の花
瞬間の 唱え叶わぬ 流れ星
郷愁を 醸す 美田や 稲の花
待つ 吾子の 欠伸の 隙の 流れ星
見回りの 夫の 喜び 稲の花
稲の花 咲きし 田圃の 匂ひ けり
人の世は 宇宙の中の 流れ星
不陽気に 負けず 育つて 稲の花
鈴虫の 声のみ 響く 夜更け かな
稲の花 孫のかくれ 背の高さ
鈴虫や はずかに 本を 閉じに けり
古代より 不変無常な 稲の花
風立ちて ほのかに 匂ふ 稲の花
稲の花 筑波嶺までも 晴れ わたたり
鈴虫や 列車待つ 間の 鄙の 駅
稲の花 豊作 萌す 長井戸 田
産声を 上げし 男の子や 稲の花

正子 幸子 譲一 妙子 喜一 和一 ひろこ 光夫 仁香 香子 香子 久子 省三 慶子 信子 代子

短歌

境短歌会 山鳩

夕まぐれ風に重たきざくろの実 蝉鳴き急ぐ秋なほ厚し 本島いと子
母の愛あの日あの時 思い出す どんな時でも 守ってくれた 五月女三枝子
秋風に揺れて 虫の音賑やかに 今年も同じ 木の下で 聞く 桜井レイ
娘からの 誕生祝いの 小包を 夫はにこにこ 飾り紐を 解く 斉藤敬子
虫の音に 秋の足音 感じつつ 残暑の夜に 星を 眺める 川上京子
もどかしき 表現出来ぬ 美しさ 沈みかけた 夕日を見て 川村米子
戸をくれば すがしき 風のがが 部屋に 百日紅を 揺らして 流れる 風間リヨ子
猛暑日に 伐採したる 庭の木々 早くも 葉の出で 生命たくまし 鈴木喜与子
利根川原 歩いて見ると さまざまの 草を ながめて 亡き母を 想う 飯田俊子
孫曾孫 揃って 来たりて 笑いまく そんな 一日を 嬉しく 思う 稲田美重子
ふるさとに 立ちたる 花と 身を入れど 月日の 流れ 止める におよばず 川上ヒサ
人生は 反省多きと 実感し もう 許そう 自分自身を 松岡美智子
暦の上では 立冬となり 北の 地方では 初霜が見られる といふ 事から 陰暦では 霜月といわれる そうです。 秋晴れの 日も 多く 小春日和 となり 過ぎやすい 季節とも 思います。 爽りの 秋、 芸術の 秋、 スポーツの 秋です。 周囲に 目を 向け、 歌作りに つなげて 行ければ 幸い と思います。



地域密着の仲人おばさん
結婚相談室 **チャペル**
代表の遠藤明美と申します。
「真剣に結婚を考えられている方」のみ
ご相談ください。全力でお手伝いいたします。
この道18年、仲人の達人！
体験入会3ヵ月 費用10,000円 定額5,000円 ※公的書類提出可能な方
★お見合い後交際に入った場合は希望により正式入会に進みます。
完全予約制 古河市東 3-5-13 ☎ 0280-30-7070

「広報さかい」へ有料広告を
掲載しませんか？ 広告募集中心
広告掲載料 ◎ 1段全枠 15,000円
◎ 1段半枠 8,000円
※詳しくは下記までお問い合わせください。
問合せ先 役場秘書広聴課
電話 0280 (81) 1329
E-mail kouhou@town.sakai.ibaraki.jp